

公益社団法人 私立大学情報教育協会
サイバーキャンパスコンソーシアム
平成 26 年度 第 2 回統計学グループ運営委員会 議事概要

I. 日 時 平成 26 年 6 月 19 日 (木) 10:00~12:00
場 所 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局会議室

II. 出席者 渡辺委員、竹内委員、中西委員、今泉委員 (事務局 井端、森下、平田)

III. 検討事項

今回は主に、アクティブ・ラーニング実現に向けた対話集会の開催日程・会場、話題提供者について検討した後、プログラム案を作成し、司会等運営を検討した。

1. 対話集会の開催日程・会場

開催日程は平成 26 年 8 月 29 日 (金) 14:00~16:00 とし、多摩大学品川サテライトを会場することに決定した。

2. 話題提供

1 つ目は、グループ学修を中心とした体験型学修を実践している同志社大学文化情報学部の村上征勝氏に打診し、「体験と主体的参加を特徴とする統計活用教育」について紹介いただくことにし、持ち時間を 30 分とすることにした。

2 つ目は、産学連携による初年次教育の取り組みとして「産学連携によるデータサイエンス初年次教育」について慶應義塾大学 SFC から紹介いただくことにし、渡辺委員を通じて依頼することにした。持ち時間は 20 分とすることにした。

3 つ目は、竹内委員からの紹介として、動機付け教育の取り組みとして、実践女子大学における「ゲーム感覚を取り入れた統計教育の動機付けへの試み」について、15 分紹介することにした。

3. 運営

司会については、(1) 開催趣旨説明とこれまでの研究の経緯は今泉委員、(2) 話題提供は渡辺委員、(3) 意見交換は中西委員、(4) 課題整理とまとめは今泉委員と渡辺委員で担当することにした。

4. 今後のスケジュール

話題提供者が確定した後、開催要項の最終的な見直しを行い、気づいた点はメール上で意見交換・修正を踏まえて完成させ、郵送とメールにて案内を行うことにした。

次回の委員会は開催せず、対話集会の開始前に打ち合わせを行い、方向性や時間配分について確認を行うことにした。